

あなたも日本語で参加できる国際会議「プレ生物多様性COP10」

アジア人がアジアの生物多様性保全の実情と重要性を語り合うしゃべり場

2010年名古屋市に、生物の多様性を保全するための国際会議が正式に誘致されました。そのプレイベントとしてアジアの隣人たちに、各国の生物多様性保護の実情報告をしていただきます。

そして、見る・聞くだけでなく、会場からも質問や意見が交わせる対話の場も設けました。生物の多様性を犠牲にして経済発展を遂げてきた日本から、これから発展を遂げようとするアジアの隣国の人たちへ、あなたならどんなメッセージを送りますか。

プログラム

開 場	13:30
開 演	14:00
各国の発表	14:10-15:30
休 憩	10分
来場者との意見交換	15:40-16:00
パネルディスカッション	16:00-16:30

と き 2009年1月17日午後2時から
と ころ 名古屋国際センター1F別棟ホール
主 催 伊勢・三河湾流域ネットワーク



紙芝居「しっぽの気持ち」の展示もあるよ。

総合司会

辻 淳夫（伊勢・三河湾流域ネットワーク代表）

コーディネーター

鈴木清子（NPO法人縄文楽校理事長）

内容と発表者

- ・メコンデルタの変貌 トウエン・トゥー・ホースンさん ベトナムからの報告
- ・スマトラ島 アチェのマングローブ オディ・アクヤルシさん インドネシアからの報告
- ・シベリアの森林保護の実情 ガリーナ・トロスチャンスカヤさん ロシアからの報告
- ・韓国と日本、環境政策・意識の違い キム・ヒジョンさん 韓国からの報告
- ・「白色汚染」 孫 利偉さん 中国からの報告

入場無料!



問い合わせ先
山本 090-3306-1286

ニホンゴテ ダイジョーフ?
モチロン!!

この国際会議は、セブンイレブンみどりの基金の助成を受けています。